就職活動応援特集

水×ITに可能性を感じ

オリジナル設計 水インフラ本部
DX推進部アセットインフラシステム課

髙島 知鷹さん

■経営や事業効率化を支える仕事

東海大学情報通信学部でプログラミング等を専攻していました。同期の大半がIT関連企業を志望する中、視野を広げる中で「社会インフラ×情報（IT）」に可能性を感じ、当時からIT分野に力を注いでいた当社に興味を抱いたのがきっかけでした。

水業界のコンサルというと、管路施設関連や処理場・ポンプ場等の施設関連の設計・計画等が主だった印象を持たれがちですが、自治体が今後数十年先の経営方針を策定するのを支援する業務や、日々の業務の効率化に資する業務に携わるなど、IT・経営コンサル要素も内包しています。水インフラ分野でも情報活用が大きな流れとなっており、就活期の直感は正しかったなと感じています。仮に専攻が畑違いであっても、飛び込む勇気が自身の可能性を広げてくれます。

■エンジニアかつアドバイザーとして

上下水道台帳や設備台帳には、施設の諸元情報などの重要な情報が集積している反面、その情報が活かされていないケースが多く、利活用できるよう提案を図ることが強く求められています。現在の部署では水コンサルのエンジニアとして自治体に納入している上下水道管理台帳システムの保守・運用を行っており、時にはアドバイザーとして「何が必要か」「どのような形で貢献できるか」を考え、現場で直面する課題や要望を踏まえ新たなICTソリューション（＋α）の提案も担っています。

台帳システム業務をきっかけに数年通い続けるうち、事業の根幹をなす経営戦略の策定業務も当社に任せていただけたことがありましたが、エンジニアとして信頼されず、アドバイザーとして悩みに寄り添うことで、顧客の信頼を築き上げられるのだと気付かされた出来事でした。顧客とともに働く一員と自信をもって言えます。ぜひ、一度説明会にも足を運んでみて下さい。

■働きがい、はたらきやすさ大事に

コロナ禍以前より在宅でも働けるようタブレットPCの支給をはじめとする設備投資、在宅・時差出勤、TV会議システム導入など、各種働き方改革を意識した施策に率先して取り組んできました。また、10月1日付でDX推進部を発足しており、当社がこれまで開発したシステムのブラッシュアップや社内のさらなる業務効率化に向けた、デジタルトランスフォーメーションを推進する各種プロジェクトに取り組んでいます。働きがい、働きやすい環境は業界随一と自信をもって言えます。ぜひ、一度説明会にも足を運んでみて下さい。

水を仕事にする魅力、やりがい

自ら手がける、誇れる仕事

前澤工業 環境事業本部
プラント建設事業部
上水施設部設計課主任

深堀 謙和さん

■水環境の改善を

小さい頃から川や海の生物を観察することが好きでした。学生の頃、汚染された川の水を見て「水をきれいにしたい」という思いを強く抱いたことが、水に関係する仕事に就くことを目指したきっかけです。大学では応用化学を専攻し、化学工学に特化してプラントに関する知見を深めました。就職活動は水処理プラントメーカーに的を絞り、数あるメーカーの中でも水処理プラントにとって必要不可欠なバルブ・ゲート類の製造を自社工場で行っている当社に惹かれ入社を決めました。

■失敗を学びに

入社してから6年間、浄水場など水処理プラントの設計を担当しています。具体的には浄水場の新設工事をはじめ、老朽化した浄水処理設備を更新する工事などにおいて、機器の選定から機器・配管のレイアウトを記した施工図面の作成や竣工後の試運転までを担当しています。

入社1年目から大きな工事を任せてもらうことがありました。最初は不安もありましたが、上司から「失敗を恐れずたくさん学んできなさい」と声をかけてもらうとともに所属部署をはじめ、現場でも多くの方にフォローしてもらいながら一つの設備を完成させることができました。いざ試運転を行うと、設計通りにいかないこともありましたが、一つひとつ原因を追究し課題を解決していくことで稼働できた時の達成感は今でも心に残っています。

そして、竣工後にはお客さまから、「住民の方から『水がおいしくなった』という声が届いていますよ」と教えていただき大変嬉しく思いました。

■人に誇れる仕事

プラントは、受注額や携わる人数、工事の期間など全てにおいてスケールが大きく、それを自分の手で設計できることに魅力を感じます。スケールが大きくなる分、責任も重くなりますが、人に誇れる仕事であると自負しております。

当社は自ら考えて行動することを尊重する会社であり、若手でも意見を出しやすくチャレンジしやすい環境だと思います。私もこれまで多くの失敗をしてきましたが、そのたびにさまざまな方々に助けてもらい、非常に職場環境に恵まれていると感じています。今後はこれまで培ってきた経験を設計に活かしていくことで恩返ししていきたいと考えております。

不断水はじめ課題解決に

大成機工
東京支店営業主任

篠崎 一真さん

■水の大切さ実感して

学生時代、インドやタイ、カンボジアといったアジア諸国を回っていた際、わが国の「蛇口をひねれば水が飲める」水道技術の高さを痛感しました。また東日本大震災では地元・茨城県で断水を経験し、水の大切さを実感しました。

もともと教員を志して勉強していたのですが、水道への感謝からこの業界に飛び込み、なかでも「不断水工法のパイオニア」である大成機工に興味を持ち、誰もが安心して水が飲めることに貢献したいと思ったのが入社動機です。

■全社一丸の成功体験

入社してからは営業職として、今年で8年目です。当社は、管路の更新・維持管理に日々尽力されている事業体に寄り添い、不断水による更新技術の提供や漏水補修材の製造販売を行っています。

印象的なのは、入社2年目に東京都を担当していた時の出来事でした。微量漏水が発見された管路の修繕工事ですが、当該事業体にとっては基幹管路であり、大規模漏水に発展すれば数十万戸の断水が避けられません。その修繕材料と工法について相談を受けました。

当時は身の引き締まる思いを感じながら、社内の技術・工事各部署と連携し、担当営業として事業体との調整を担い、最適な修繕工事を完了することができました。事業体、元請工事業者、当社が一丸になってこそ、緻密な工程が実現できます。会社の皆が背中を押してくれることは心強かったですし、その後の自信、使命感につながっています。

■信頼に何でも応える

当社は来年創業80周年を迎えますが、強靱な管路構築を実現するため、更新・維持管理に奮闘される事業体に、インフラメンテナンス大賞を受賞した耐震補強金具・フランジサポートをはじめとした数多くの耐震関連製品、不断水工法技術、更生工法技術など提供してまいりました。

コロナ禍で、対面説明などを控えざるを得ないですが、これまで頻繁にお付き合いさせていただいたことから、お客さまから電話1本で相談をいただけることが増えました。これまでの実績が糧となっているのは喜びですし、逆にいただいた相談事、信頼には何でも応えられるよう日々励んでいます。

■持続に必要な仕事

後輩の育成に力を入れており、私のように営業職の喜び、達成感、醍醐味を早く感じてほしいと思います。当社の仕事は水道の持続に必要なものだと自負しています。誠実に頑張る若手が活躍している職場環境です。ぜひ一緒に仕事しましょう。

水と環境の Consulting & Software

NJS

公益社団法人 全国上下水道コンサルタント協会会員
株式会社NJS
代表取締役社長 村上 雅亮

〒105-0023 東京都港区芝浦一丁目1番1号
TEL 03-6324-4355（代表）
FAX 03-6324-4356
URL http://www.njs.co.jp/

未来のインフラを考える人へ
日本ヒュームは、コンクリート製品とICTとの融合により
都市の未来を支えています

総合コンクリート、主義
NIPPON HUME
日本ヒューム株式会社

本 社 〒105-0004 東京都港区新橋5-33-11 TEL.03-3433-4111（代表）
支 社 北海道／関東・東北／東海／関西／九州
部・事業部 セグメント部／下水道関連事業部／不動産・環境関連事業部

日本ヒューム（株）HP
www.nipponhume.co.jp
お問い合わせ先 メールアドレス
jinji02@nipponhume.co.jp